



思い込みで失敗したこと

老後資金が2千万円要ると喧嘩された。世は人生100年時代だというのが、年金だけでは生活できないと？病気にでもなれば医療費がかさむし、ピンピンコロリと早々に逝った方が良いとは分かっているけど、そんなに上手へいかない。あと20年。驚沢しなければ生活できると思っていたのに思い違いかな。(名華女)

夫の身の回りの世話が自分の仕事だと信じて尽くしてきた母が突然倒れてしまった。途端に父はお茶の一杯も入れることができない生活困難な状態となった。まさかの展開で、母の仕事は大失敗となったのである。(すみちゃん)

スキーや温泉旅行の帰路バス乗り遅れ、病院検査日の間違いなど、多くは時間の思い込みだった。時は金なりというから相当損してる。老後必要資金なるものが発表され、残る人生も無駄な思い込みで損しないように生きようっと。(しば)

「あれやっといてくれた?」「あれです、できてますよ」って手渡されたもの



No.45



は、私の欲しい「あれ」ではなかった。そう、「あれ」は通じてるつもりでもお互い思い込んでる「あれ」は違うことがよくある。会話の中の「あれ、これ、それ」はあてにならない。きちんと確認しないとね。(チャーミー)

お仕事での一幕。若い男性が持ってきた書類。氏名欄には女性の名前。「お母さまのものとお間違えでは?」と何うと、「私のです」と笑顔で答えが返ってきた。女性でした。穏やかにご対応いただき、ありがとうございました。(俺)

△ハモン博士のまとめ

「思い込み」というのは、悪く作用する場合もあるが、それが効を奏することもある。思い込むことは信じること。早ガッテン、早とちりはダメじゃが、思い込む力により前向きになれること、自信が持てることもある。せっかくなら、周りに迷惑がかからない程度に良い「思い込み」をしたいもんじゃな。



問合せ先

おおくち男女共同参画懇話会 (地域協働課)
☎ 95-1691

Be Ambitious

vol.303

町内にお住まいの 20代の皆さんがリレーで登場!

偉大なサザン

谷 龍樹さん(外坪) H10・4・2生



サザン大好き

サザンオールスターズのファン。元は両親がファンで、生まれた時から日常的に家中に流れていました。中学のときは、同じくファンだった幼馴染とサザンの話で盛り上がり、初めて桑田佳祐のライブに行きました。自分が生まれる前から活躍しているアーティストですが、その比類なき音楽性と言葉のセンスに圧倒されています。歌詞の中でも普通の人の中で思っていることも言わないことをあえて包み隠さず言い、現実を直視するメッセージを伝えているところに魅かれています。カラオケでもサザンをガンガン歌います!

趣味は国内旅行

旅行が好きで、日本各地を旅行しています。友達とも行きますが、一人旅も好き。ご当地のおいしい物を食べるのを楽しみにしています。

今年の夏は、江ノ電の一日乗車券で鎌倉に行き、映画、アニメ、舞台などの聖地になっている「鎌倉高校前」駅近くの踏切に行つて、観光客の多さに驚きました。

将来の夢は、ドイツに行つて大好きな自動車レースを観戦すること。有名な「ニュルブルクリンク24時間レース」を、テントを張り、バーベキューしつつ現地の人と会話しながら観戦することを目標に、英会話を勉強しています。



▲6月、ナゴヤドームにてサザンのライブ